

第49回 中小企業景況調査 (平成 28 年 4 月 - 6 月)

《調査結果の要約》

中小企業の業況は、需要が低迷して、先が見通せない。

小売業（買回品）に回復が見られ、設備投資は増加している。

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前から好転 ↑ : 製造業、小売業（買回品）、サービス業

3 ヶ月前から悪化 ↓ : 建設業、小売業（最寄品）、飲食業

1. 全業種の業況判断 DI は▲10.1（3 ヶ月前と比べ+0.4 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小しました。
2. 設備投資件数は 29 件（3 ヶ月前と比べて+5 件）となりました。内訳の上位は O A 機器が 12 件、車両運搬具 5 件、機械設備、建物等とその他が各 4 件です。
3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：54%（64 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加：27%（32 社）、③利用者ニーズの変化：26%（31 社）、④単価の低下・上昇難：25%（30 社）が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内中小企業の業況では、2016 年 4-6 月期の全産業の業況判断 DI は、▲19.5（前期差▲1.4 ポイント減）となり、2 期連続して低下した。製造業の業況判断 DI は、▲16.9（前期差▲0.1 ポイント減）となり、3 期連続してわずかに低下した。
業種別に見ると、窯業・土石製品、繊維工業、印刷、木材・木製品、電気・情報通信機械器具・電子部品など 8 業種で上昇し、化学、家具・装備品、機械器具、輸送用機械器具、など業種で低下した。
非製造業の業況判断 DI は、▲20.4（前期差▲1.6 ポイント減）と 2 期連続して低下した。
産業別に見ると、建設業で横ばい、卸売業、サービス業、小売業で低下した。
- ・神奈川県の中小企業景況では、総合 DI は、前期比 1.2 ポイント上昇の▲29.5 となった。
経営状況では、売上 DI は前期比 3.3 ポイント低下の▲28.2、また、採算 DI は同 1.3 ポイント低下の▲29.9 となった。
今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 2.5 ポイント低下の▲32.0、半年後は同 1.3 ポイント低下の▲30.8 を見込んでいる。製造業の今期の業況 DI は、前期比は、1.3 ポイント上昇の▲22.5 となった。建設業の今期の業況 DI は、前期比 21.9 ポイント低下の▲15.7 となった。
商業・サービス業の業況 DI では、前期比 7.4 ポイント上昇の▲37.8 となった。

* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成28年7月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から162企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	41	33	162
回答数	12	14	21	19	27	26	119
回答率	75.0%	82.4%	80.8%	65.5%	65.9%	78.8%	73.5%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比； 1年前との比較

＜DI計算例＞

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
の場合、次のような計算になります。

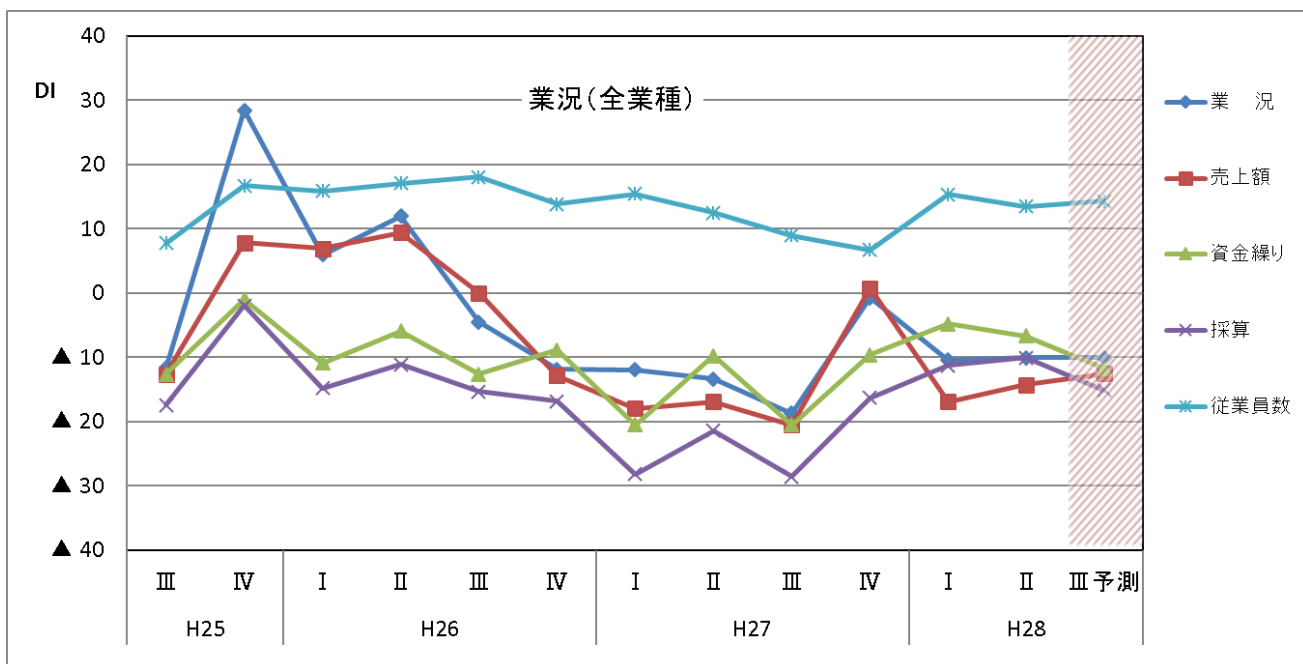
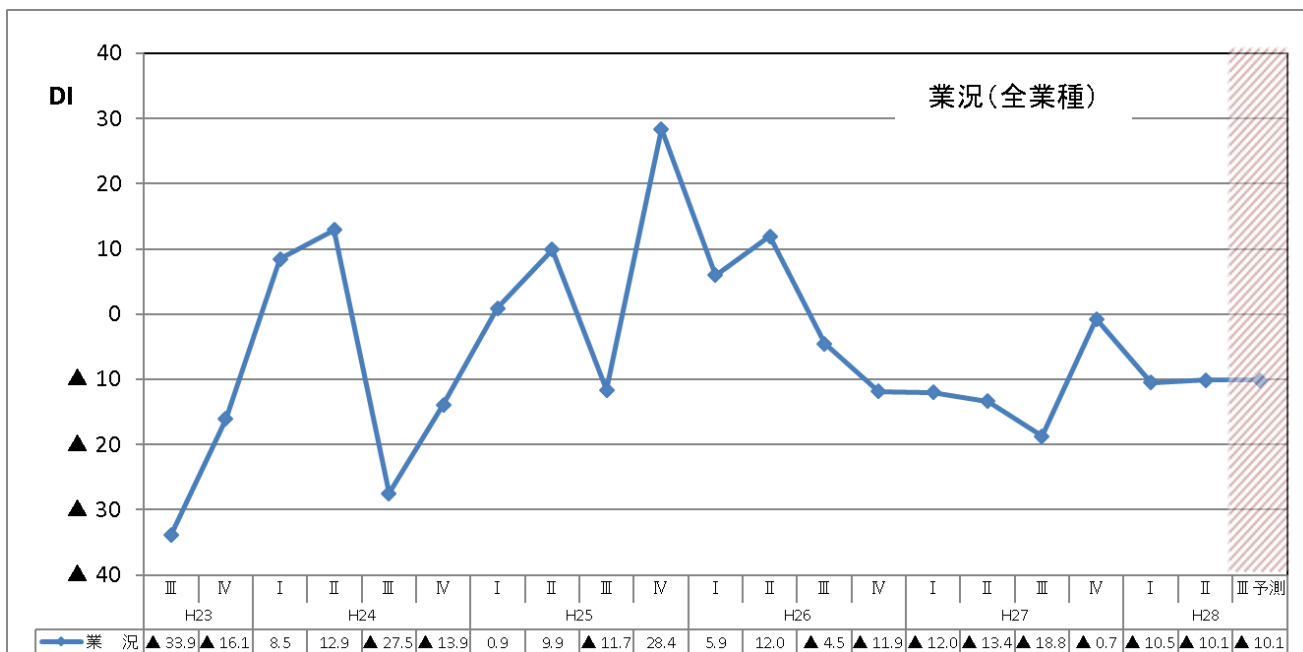
$$\begin{aligned} \text{DI} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

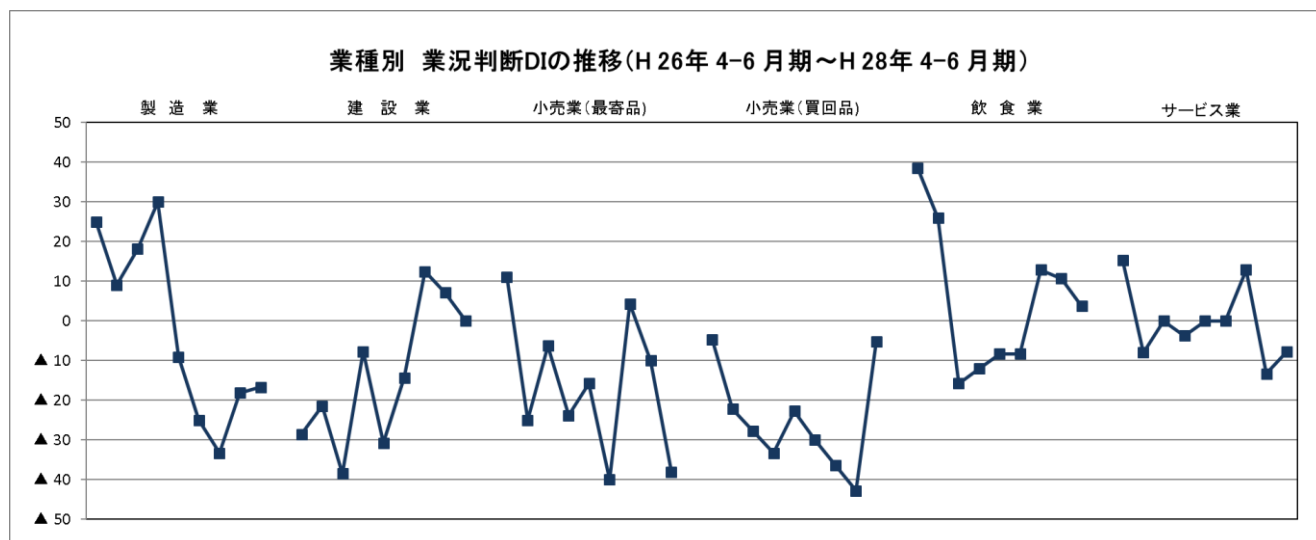
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- ・ 全業種の業況判断 DI は▲10.1（前期比+0.4 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲10.1 と横ばいの見通しです。
- ・ 売上 DI は▲14.3（前期比+2.6 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲12.6 と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は▲6.7（前期比▲1.9 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲11.8 と悪化の見通しです。
- ・ 採算 DI は▲10.1（前期比+1.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲15.1 と悪化の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+13.4（前期比▲1.9 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+14.3 と人手不足感は拡大する見通しです。
- ・ 業種別の業況判断 DI は前期比で、製造業、小売業（買回品）、サービス業は改善し、建設業、小売業（最寄品）、飲食業は悪化しました。



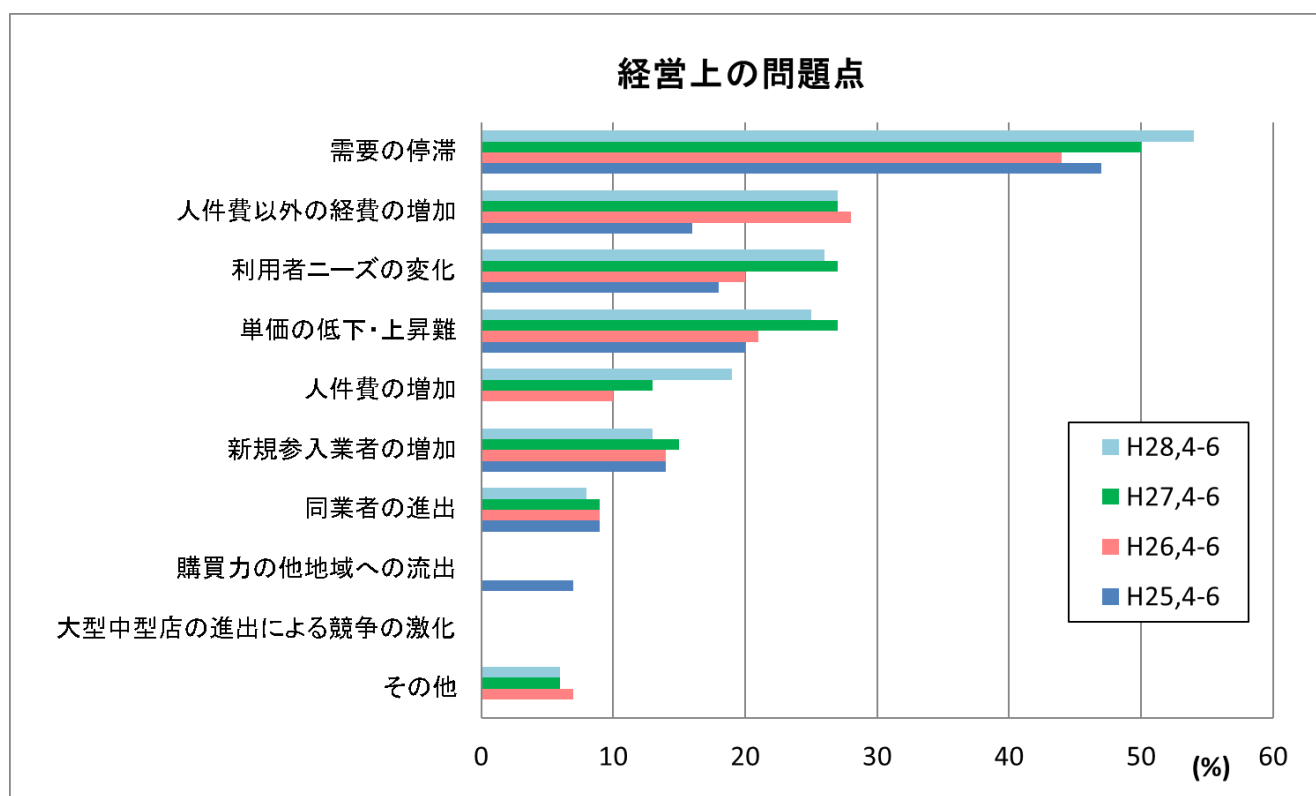


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は 29 件（3 か月前と比べて+5 件）となりました。内訳の上位は
OA機器が 12 件、車両運搬具 5 件、機械設備、建物等とその他が各 4 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：54%（64 社）が最も多く、
②人件費以外の経費の増加：27%（32 社）、③利用者ニーズの変化：26%（31 社）、
④単価の低下・上昇難：25%（30 社）が続いています。

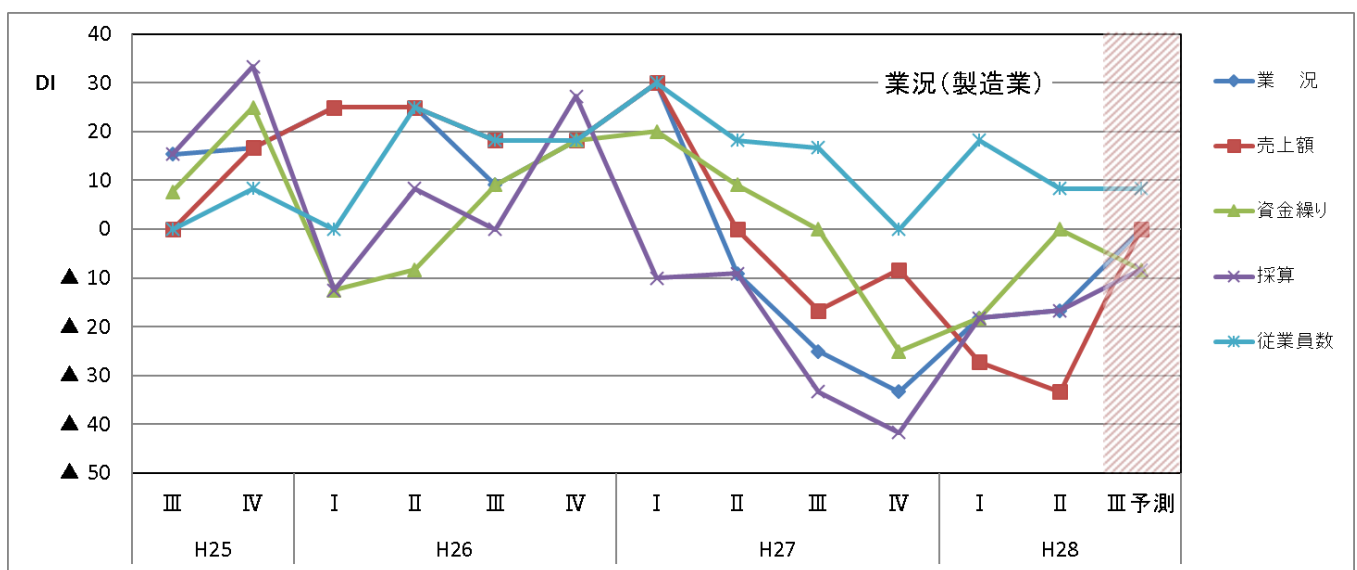


Ⅱ. 業種別

1. 製造業

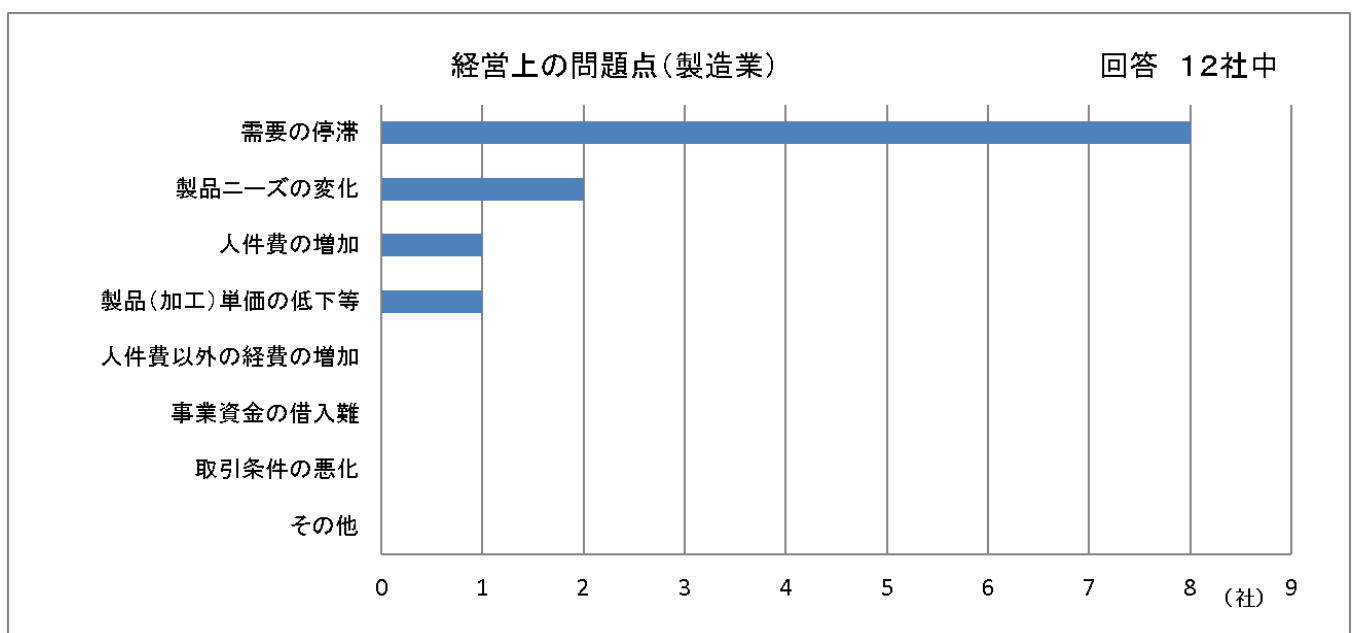
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲16.7（前期比+1.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲33.3（前期比▲6.1 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は±0（前期比+18.2 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲8.3 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲16.7（前期比+1.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲8.3 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+8.3（前期比▲9.8 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+8.3 と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器、機械設備とその他各1件です。

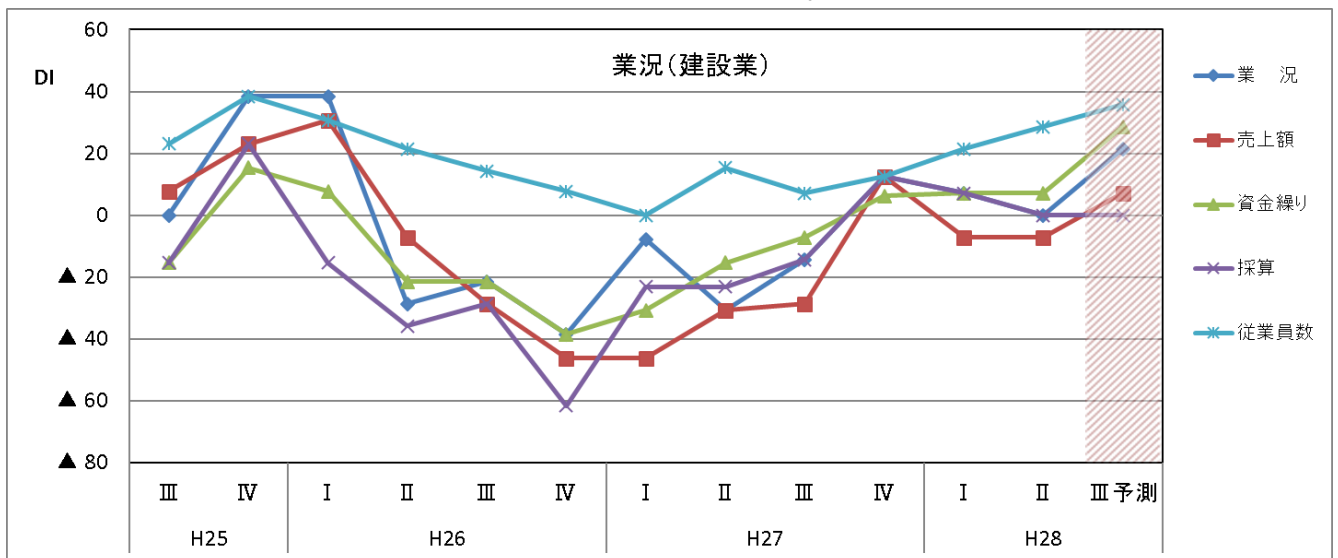
□経営上の問題点



2. 建設業

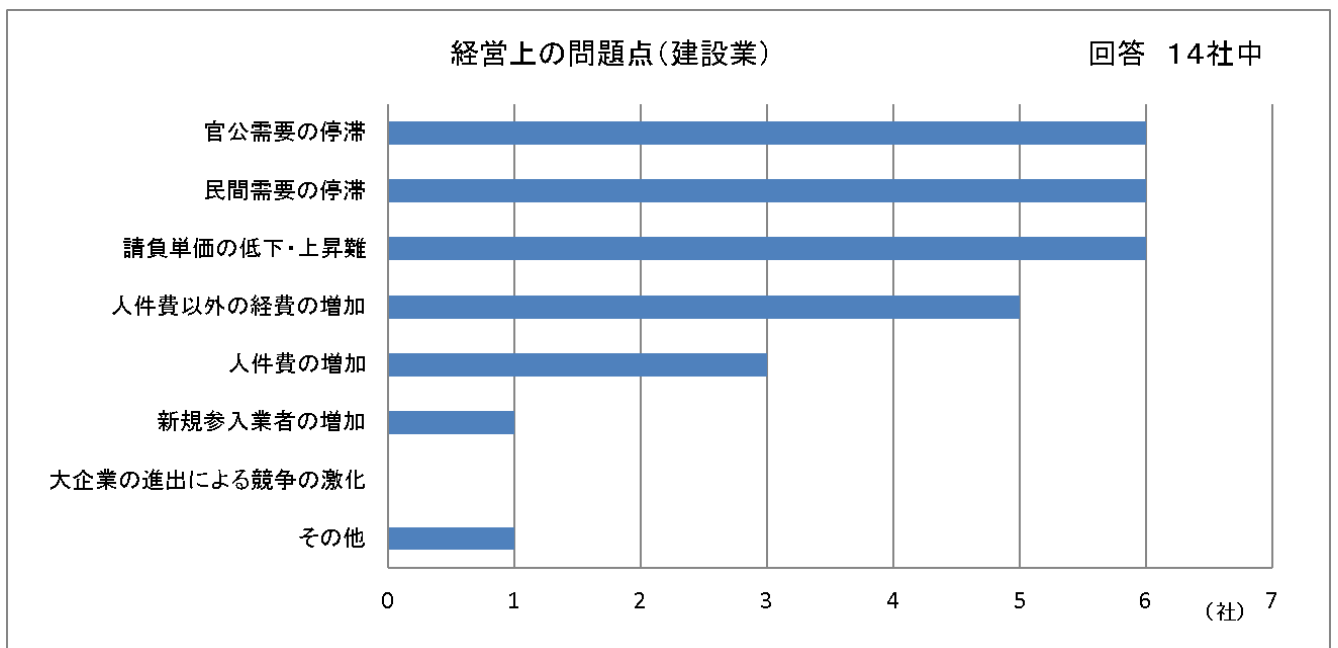
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は±0（前期比▲7.1 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は+21.4 と改善の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲7.1（前期比±0 ポイント）とマイナス幅で横ばいに推移し、3 ヶ月先は+7.1 と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は+7.1（前期比±0 ポイント）とプラス幅で横ばいに推移し、3 ヶ月先は+28.6 と改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は±0（前期比▲7.1 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+28.6（前期比+7.1 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+35.7 と不足感はさらに拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具 2 件、機械設備とその他各 1 件です。

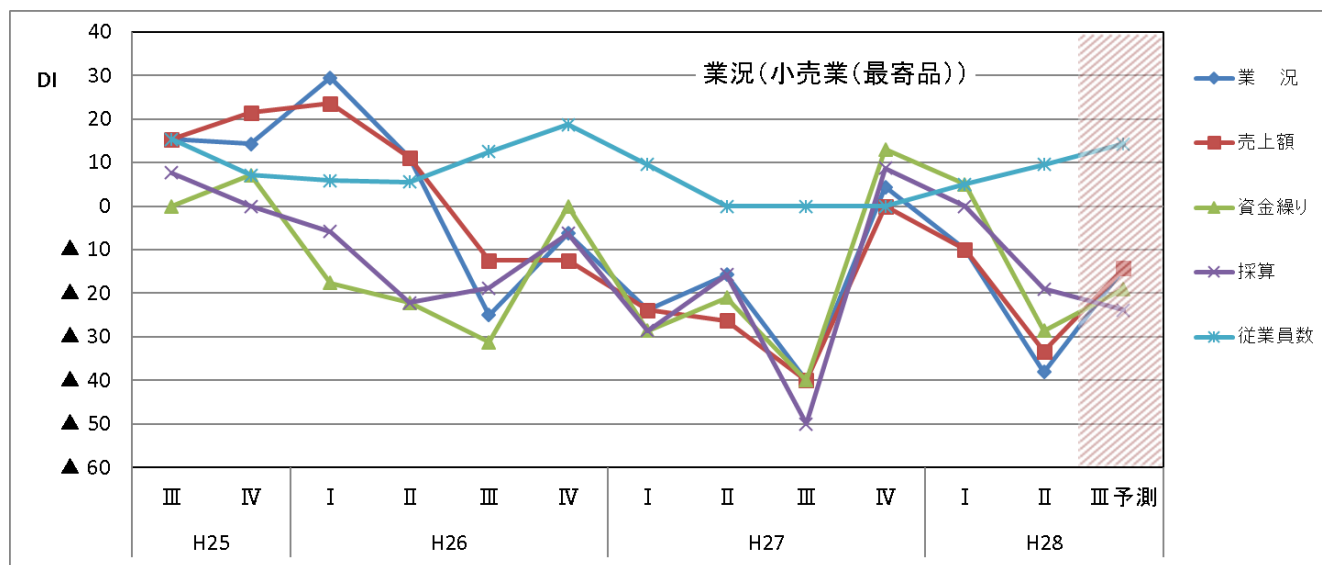
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

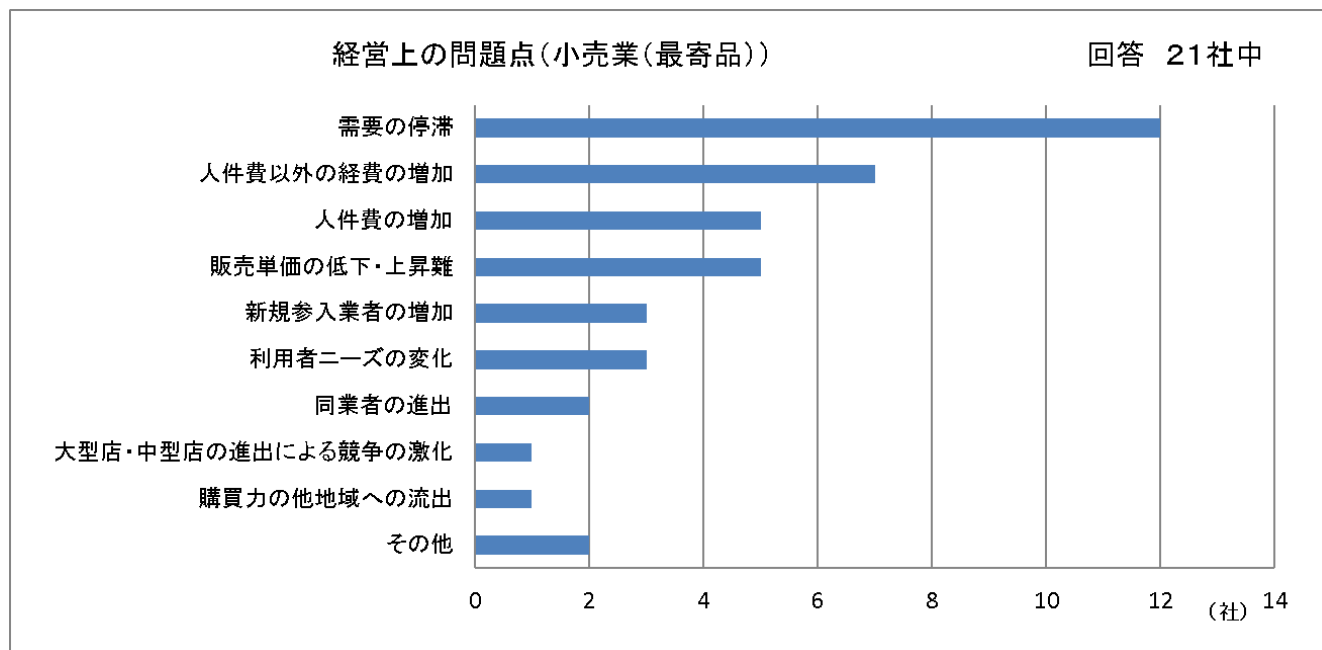
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲38.1（前期比▲28.1 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲14.3 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲33.3（前期比▲23.3 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲14.3 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲28.6（前期比▲33.6 ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3 ヶ月先は▲19.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲19.0（前期比▲19.0 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲23.8 とさらに悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+9.5（前期比+4.5 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+14.3 と不足感はさらに拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器 3 件、建物 2 件、機械設備 1 件です。

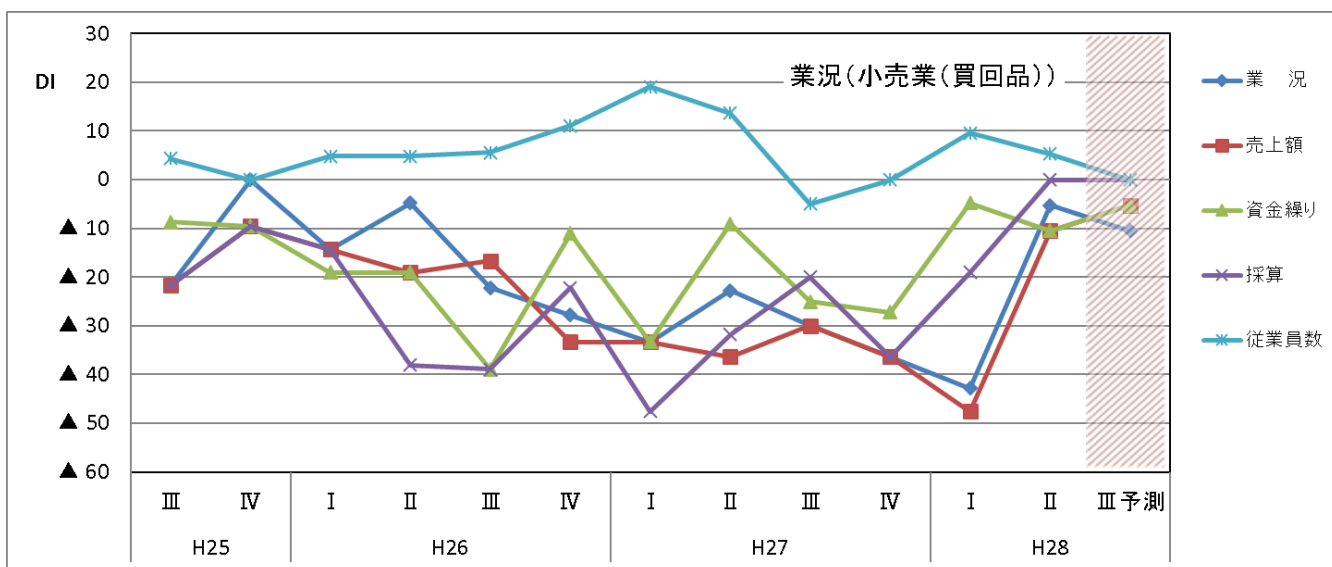
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

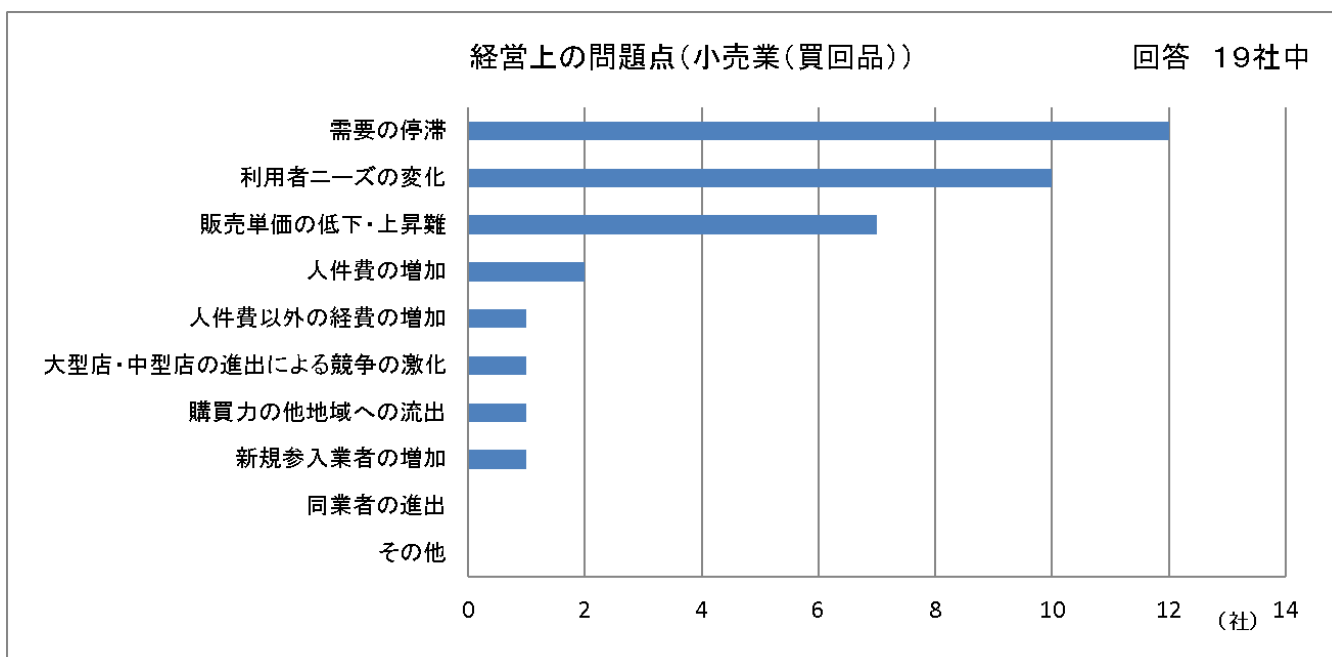
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲5.3（前期比+37.6 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲10.5 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲10.5（前期比+37.1 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲5.3 とさらに改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲10.5（前期比▲5.8 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲5.3 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は±0（前期比+19.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+5.3（前期比▲4.3 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は±0 と不足感はさらに縮小の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具 2 件、OA 機器 1 件です。

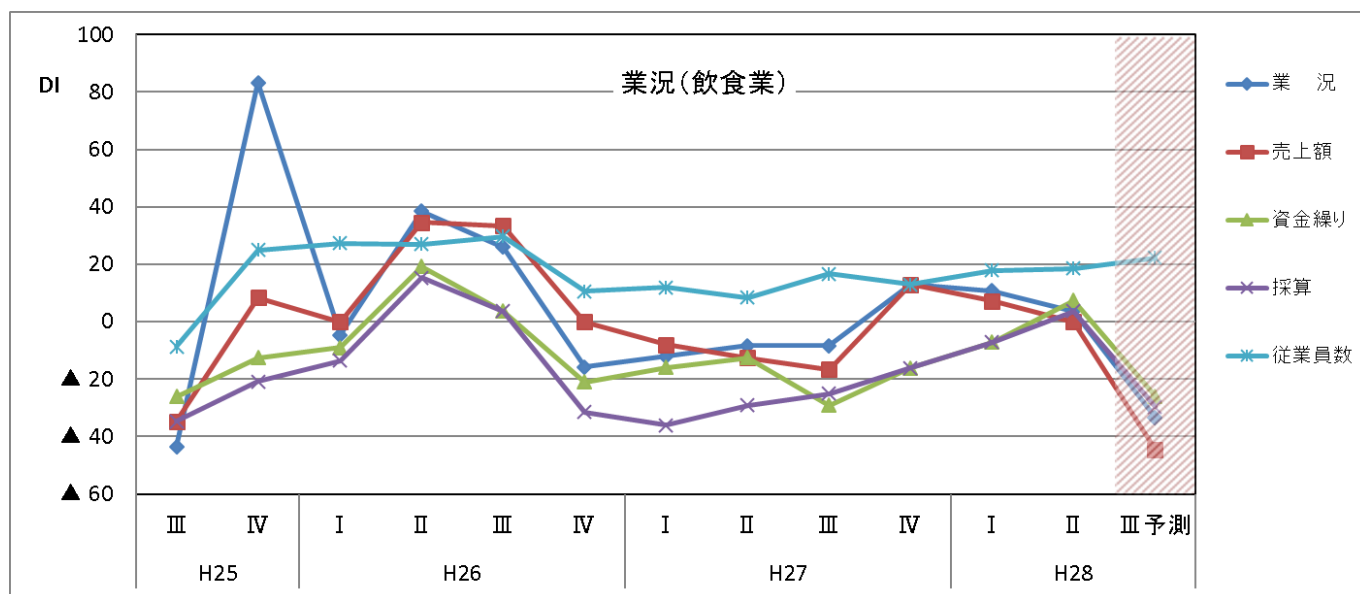
□経営上の問題点



5. 飲食業

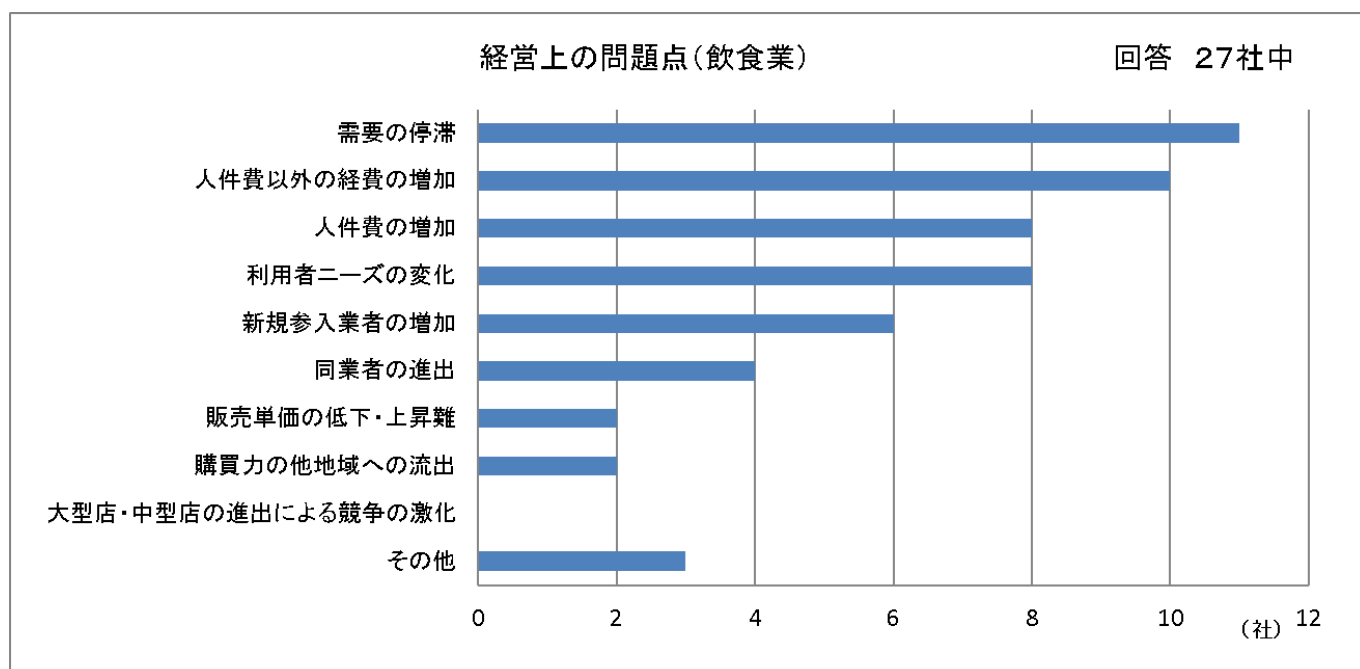
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+3.7（前期比▲7.0 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲33.3 とさらに悪化の見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比▲7.1 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲44.4 とさらに悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+7.4（前期比+14.6 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3 ヶ月先は▲25.9 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は+3.7（前期比+10.8 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3 ヶ月先は▲29.6 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+18.5（前期比+0.7 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+22.2 と不足感はさらに拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器、建物、その他各1件です。

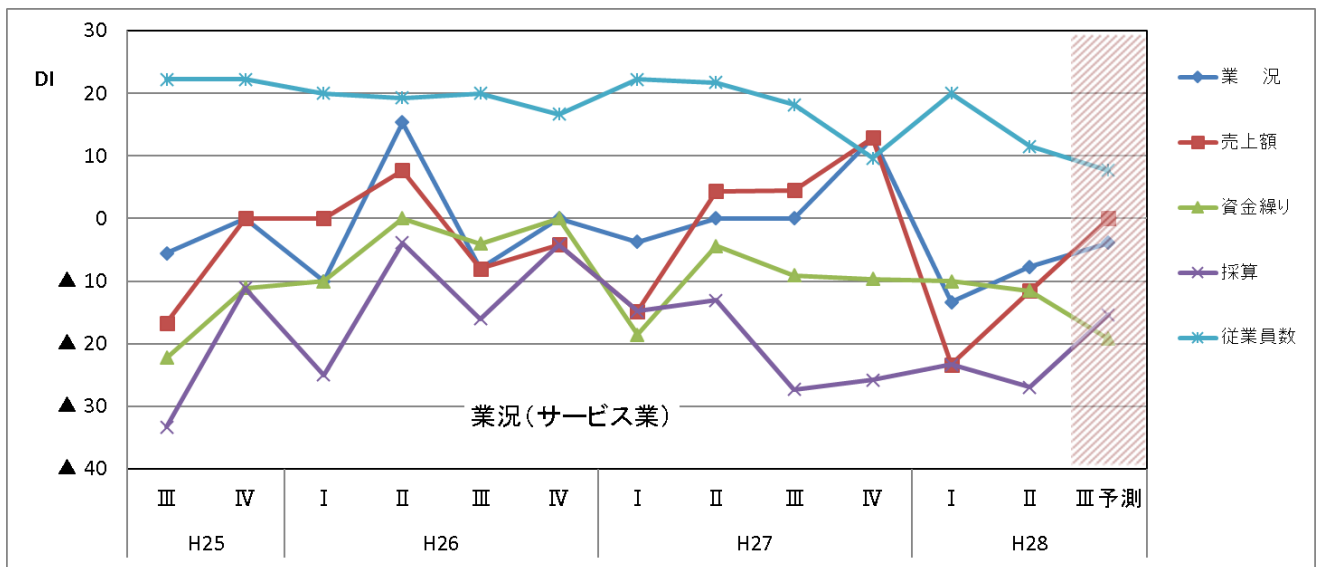
□経営上の問題点



6. サービス業

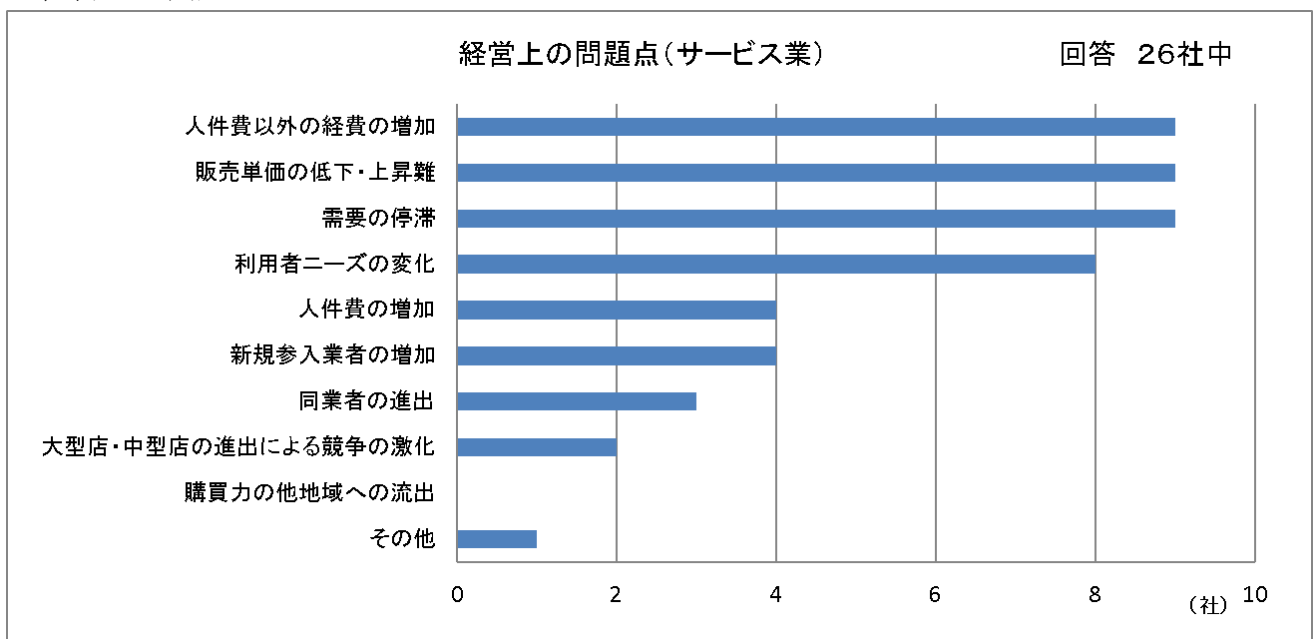
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲7.7（前期比+5.6 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲3.8 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲11.5（前期比+11.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲11.5（前期比▲1.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲19.2 とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲26.9（前期比▲3.6 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲15.4 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+11.5（前期比▲8.5 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+7.7 と不足感はさらに縮小の見通しです。

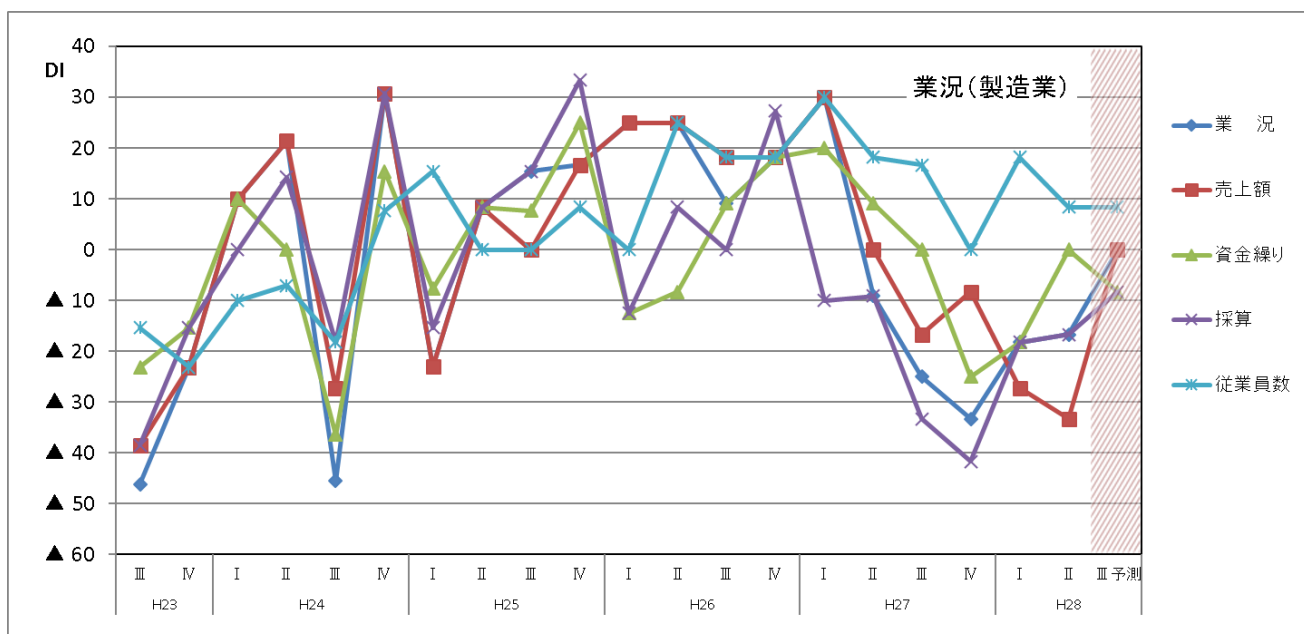
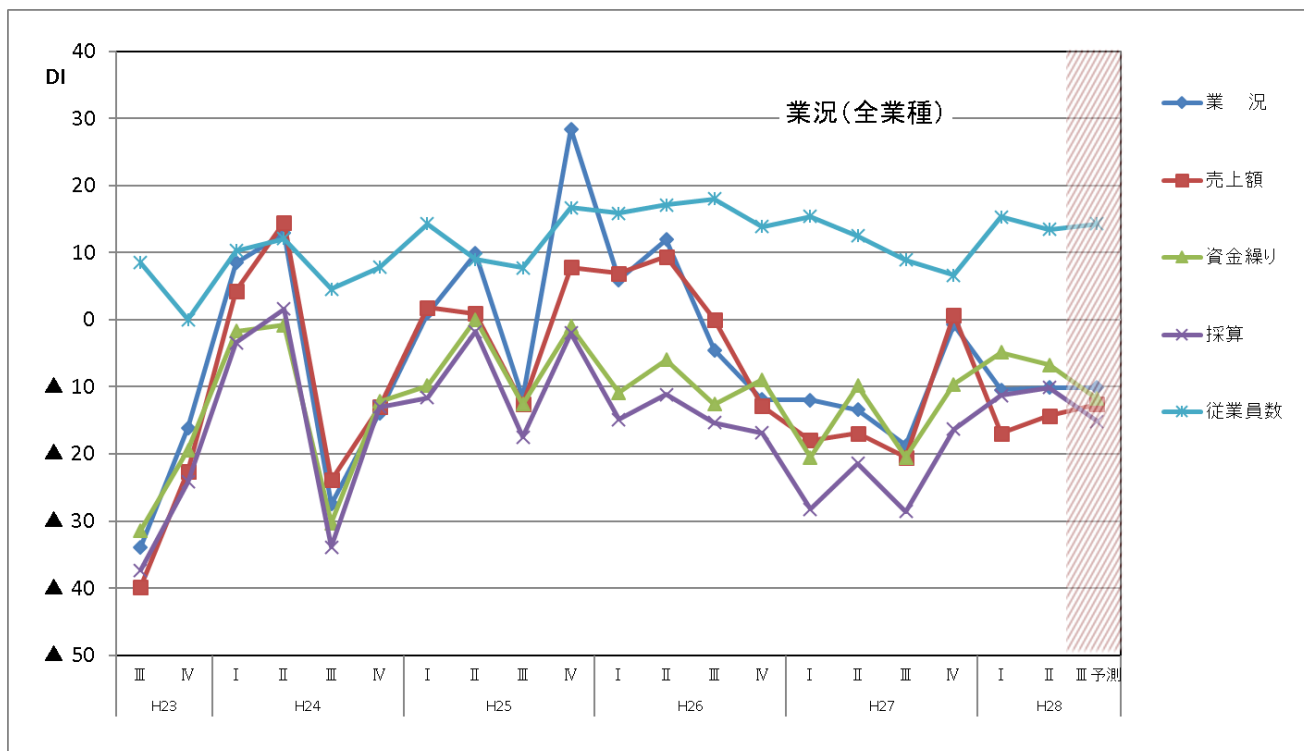


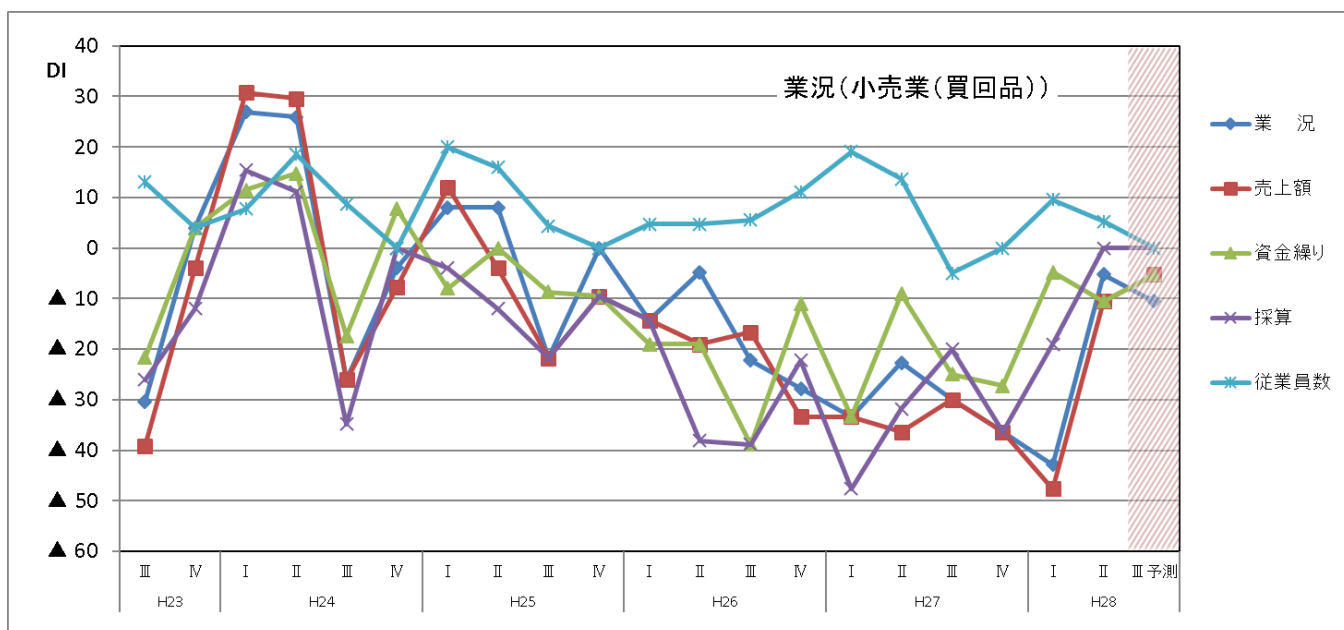
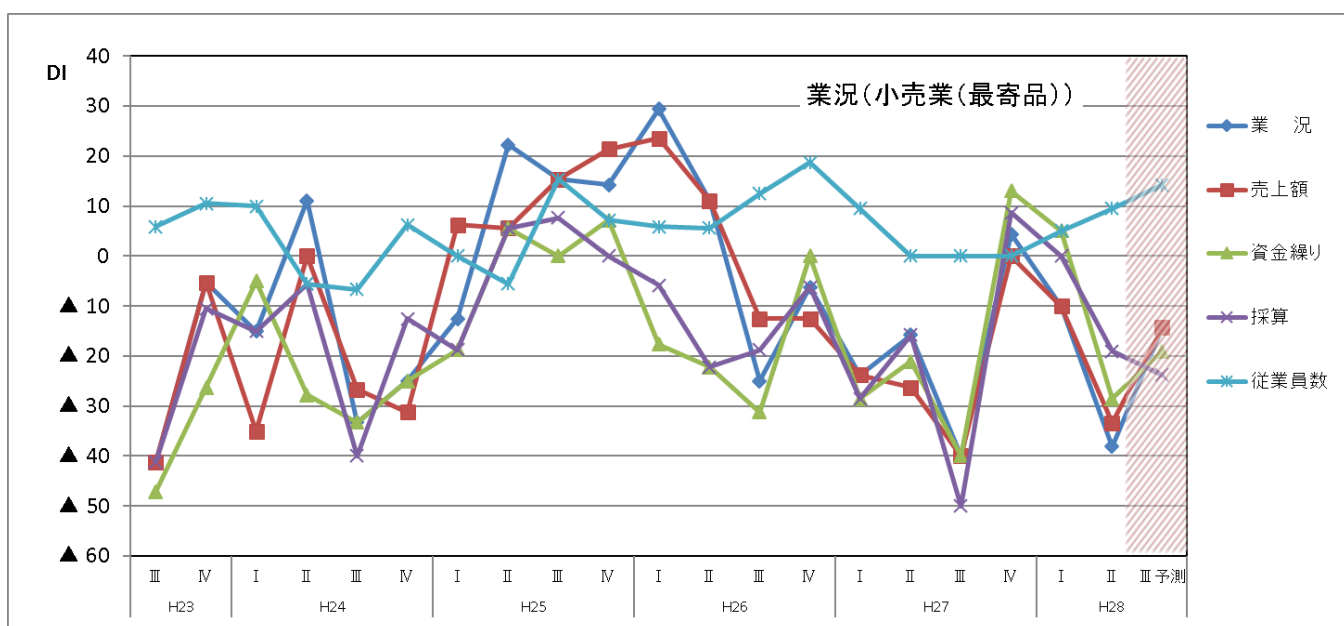
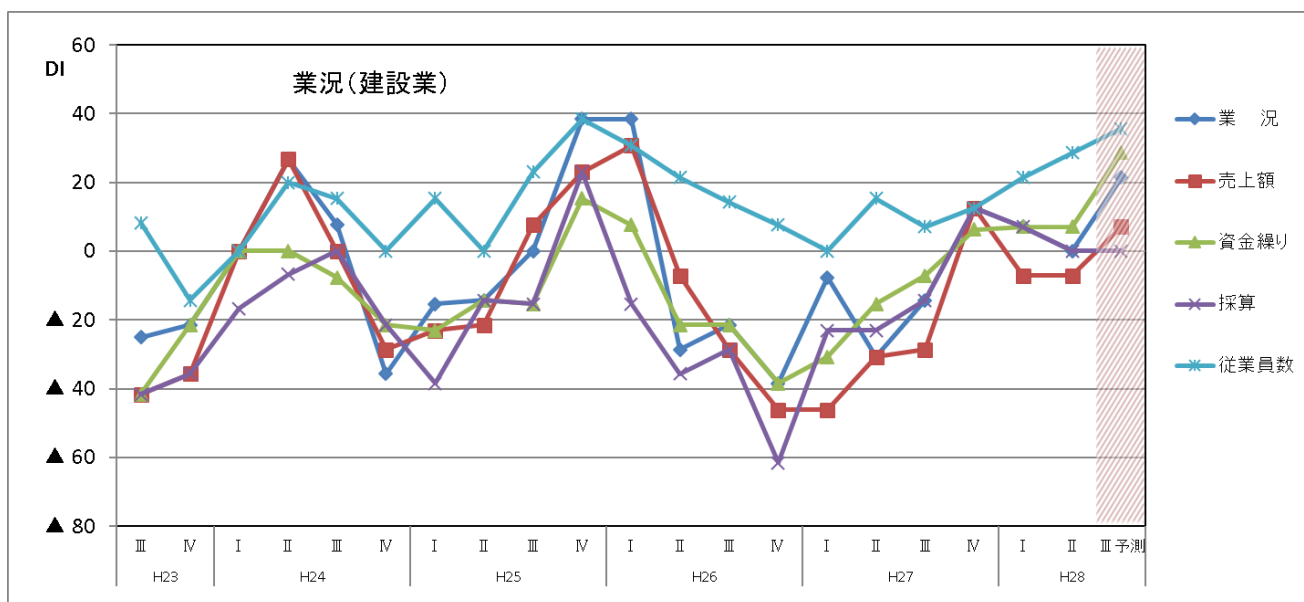
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器 6 件、機械設備、車輛運搬具、建物その他各 1 件です。

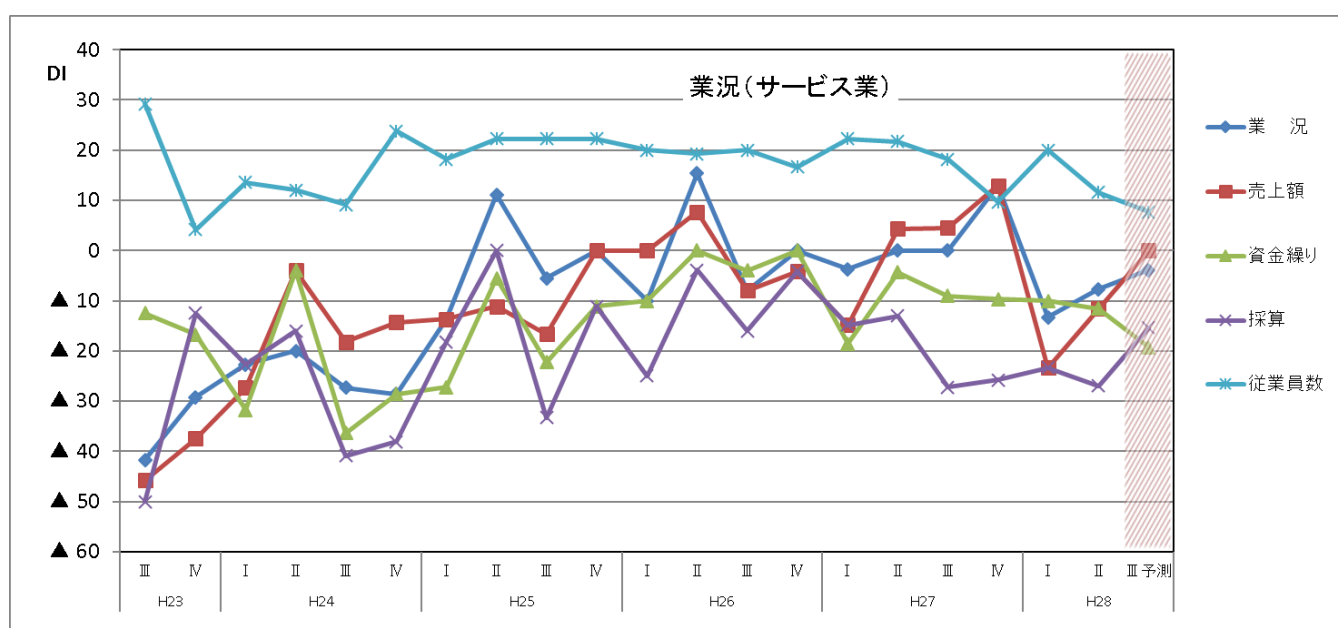
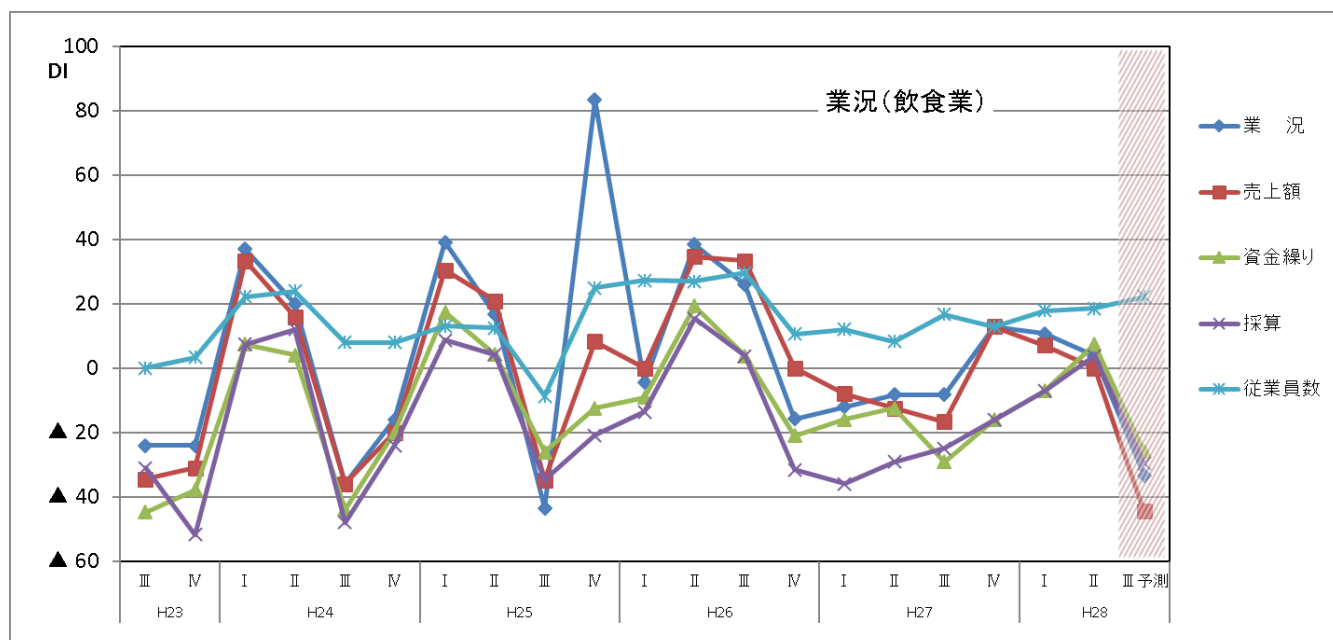
□経営上の問題点



《資料》 5 年分の推移







設備投資

全業種	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	5
機械設備	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6
車輛運搬具	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	1
建物	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	3
その他	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	4

製造業	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	0
機械設備	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0
車輛運搬具	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	0
建物	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0

建設業	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0
機械設備	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
車輛運搬具	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	0
建物	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2

小売業 (最寄品)	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	2
機械設備	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	2
車輛運搬具	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	0
建物	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	1
その他	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0

小売業 (買回品)	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1
機械設備	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
車輛運搬具	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	0
建物	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	1
機械設備	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	2
車輛運搬具	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0
建物	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1
その他	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	1

サービス業	H23		H24				H25				H26				H27				H28		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	1
機械設備	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1
車輛運搬具	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1
建物	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1

以上